

△産業宣教 産業人の 3 集中(使 2:9-11)	△レムナント伝道学 レムナントの 3 集中(使 19:8-10)	△核心/RT-DAY 3 月 学院福音化	△散らされた弟子たち 散らされた弟子たちの 3 集中
<p>□序論_祈りの奥義を見つけ出すべき- 24</p> <p>1. RT を育てた人々(祈りを知っている人)-レムナントは霊的サミットから先に</p> <p>2. 聖書が教える祈り-神の国のこと</p> <p>1) 祈り-神様のやぐら(霊的システム)を味わって建てること。世界福音化するやぐらなので旅程。御座のやぐらを建てて時代の答えを出す道しるべ。神の国のことが成し遂げられることが祈り</p> <p>2) 祈りの順序-約束したことを味わいなさい。待ちなさい。神の国が成し遂げられて地の果てという挑戦をすること</p> <p>3) 3 集中-朝に祈りなさい。昼にはすべてを祈りに。夜には動かないで深い祈り</p> <p>4) 5 力-霊的な力が生まれる。世の中の人に勝つことができる知恵が生まれる。霊肉ともに健康(体力)、光の経済である経済力回復して人を育てることができる(人材力)</p> <p>5) 癒やしの力が生まれてきて、世の中を癒やす</p> <p>(1) 医者の話をよく聞くべき (2) そこに沿って食事をすべき (3) 運動 (4) 祈り (5) 呼吸 免疫力を上げて霊を生かす呼吸これを個人化させるべき</p> <p>3. 現場</p> <p>1) 使 13、16、19 患者を訪ねて行った。</p> <p>2) 使 17、18、19 会堂に入り込んだ</p> <p>3) 237,5000 種族がつながっていたので目標をローマに。御座の背景を味わうのが祈り。これが(序論) 24 だ。</p> <p>□本論_答えは 25 で来る。</p> <p>1. II コリ 10:4-5 行く所に暗闇のやぐらが崩れる</p> <p>1) このときから、霊的健康が来始め 2) 精神健康が来始め 3) 肉体の健康も来る。</p> <p>2. 新しいやぐらが生まれて、力が現れ始め</p> <p>1) すべてを完了したカルバリの丘の力</p> <p>2) すべてのやぐら、旅程、道しるべを知らせたオリブ山の力(ミッション)</p> <p>3) マルコの屋上の部屋で体験したこと</p> <p>3. 証人</p> <p>1) この力がなければ世界福音化できない。</p> <p>2) 宣教の門、多民族の門が開いた。</p> <p>3) 未来が見え始め 4) 皆さんの献金が光の経済だ。</p> <p>5) みことばが成就するのを見る。</p> <p>□結論_皆さんがしている働きは、永遠に残る働き</p> <p>1. 皆さんが救ったたましいと教会は永遠</p> <p>2. 皆さんが残した産業は世界福音化に永遠に用いられる</p> <p>3. 家庭と次世代。この祝福を皆さんが味わうように</p>	<p>レムナントは 3 集中をなぜしなければならないのか。それゆえ、パウロが会堂に入って、講堂に人を集めた。勉強することも重要だが、実際に神様に祈るべき理由を先に知る必要がある。</p> <p>□序論_黙想→霊性祈り</p> <p>1. 霊-この祈りを始めれば私たちの霊が生かされ始める。</p> <p>2. 脳-この祈りは私たちの脳を生かし始める</p> <p>3. からだ-実際の私たちのからだも生かし始める。</p> <p>4. 暗闇現場-完全に暗闇現場を変えるようになる。</p> <p>5. 世界-結局、この祈りをすれば世界を変えるようになる。</p> <p>□本論_レムナントは、どの程度、基準を置いて祈るべきなのか</p> <p>1. 申 6:4-9 (刻印) -イスラエルが回復してカナンの地に入る直前に、とても重要な契約を刻印させること、それで道で座って、横になっても見るように、完全に刻印されなければならないのだ。</p> <p>2. I サム 7:1-15 (回復) -ミツパ運動をここで回復させるのだ。</p> <p>3. II 列 6:8-24 (勝利) -ドタンの町運動だ。戦わずに強大国を生かす、勝利する奥義だ。</p> <p>4. イザ 62:6-12 (使命) -使命だ。見張り人として立てたこと、レムナントを見張り人として立てなければならぬ。</p> <p>5. 使 17:1、18:4、19:8 -この会堂を持って後に世界福音化したのだ。</p> <p>□結論_未来-永遠</p> <p>未来を生かして永遠なこととして出て来る。聖書に約束されたそのとおり成就していこう。今、毎週土曜日ごとに、レムナント中心に続けて集まって、全世界と一緒に集まっている。</p>	<p>発展が続けば、精神病時代、麻薬時代、自殺時代が来る。福音でなければならぬ。福音を持って霊性を備えた脳の癒やし時代が開かれる。結局、脳科学だ。</p> <p>霊的サミットに先になってこそ、技能サミットになって、文化サミットになる。</p> <p>イエスが与えられた 7・7・7 に 3 集中。朝 5 分、呼吸集中祈り、夜に寝る前に、昼に勉強する時も。問題と困難をすべて答えとして。3 答え。これを(3 サミット、7・7・7、3 集中、3 答え)祈りでプラットフォーム、見張り台、アンテナとして立てて 3 セッティング。そうすれば、見張り人になって、わざわざ時代(精神病時代、麻薬時代、自殺時代)を防ぐ。これを(冒頭)準備したヨセフに「当然」が来た。条件がそろったこと。必然は時刻表が来たこと。絶対は時代を生かす神様の計画。</p> <p>□ヤコブとイスラエル</p> <p>1. ヤコブが 20 年間、自分がだれなのか、神様がなぜ呼ばれたのか分からなかった。</p> <p>2. ヤボクの渡し場で「あなたの名をイスラエルとしなさい」答えが与えられた。</p> <p>3. ヤコブに最も大きな答えがヨセフだ。</p> <p>□ヨセフの夢</p> <p>1. 母親が亡くなった苦痛がサミットになる道。</p> <p>2. CVDIP を夢で見るほど神様の契約が確実になる。</p> <p>3. 創 37:11 この契約をヤコブは心にとどめた。心にとどめた契約は必ず成就</p> <p>□奴隷になったヨセフ</p> <p>1. 奴隷として行ったが神様が最も確実な道を開かれた。私たちが受ける苦しみは、最も良い道。</p> <p>2. ポティファル(軍隊の長官)の家に行って経済と行政を学んだ。</p> <p>3. 誘惑が来たが、受け入れたとすれば滅びただろう。</p> <p>□監獄に行ったヨセフ</p> <p>1. 濡れ衣を着せられた。そこには神様の絶対計画がある。</p> <p>2. 官長に会って政治を学ぶようになる。</p> <p>3. 創 40:23 (30 歳) 監獄を出て行く官長に自分を思い出してくださいと言ったが、ヨセフを忘れてしまった。30 歳になる日、</p> <p>□ファラオの前に立ったヨセフ</p> <p>1. 事件 ファラオがおかしな夢を見たが、それを解釈する人がいなかった。</p> <p>2. 創 41:38 官長が夢を解き明かしたヨセフを思い出して王に紹介した。ヨセフは自分ではできないが、主が知らせてくださると言って、夢を解き明かした。王がこのように神の霊が宿る者を初めて見たと言った。</p> <p>3. 創 45:1-5 ヨセフの生涯だ。順序をよく見るべきだ。全く同じだ。レムナントが祈って夢を持ち始めれば、このとおりに答えが来る。</p>	<p>1. 巡礼者の祈り 3 集中</p> <p>1) 朝-力を回復する祈り</p> <p>2) 昼-すべてを祈りに変えて受容、超越すべき(答え、更新、機会)</p> <p>3) 夜-みことばを確認すべき</p> <p>2. 巡礼者のキャンプ</p> <p>1) 使 13:1-4 (始まり)</p> <p>(1) こと (2) 場所 (3) 人 答えを先に受ける</p> <p>2) 使 16:6-10 (ターニングポイント)</p> <p>(1) 門が閉ざされる時 (2) 神様が幻のうちに臨むほどに貴重なトロアスの夜の時間を持つようになる。</p> <p>(3) それでマケドニアに行くターニングポイントを迎えるようになる。</p> <p>3) 使 19:1-7 (力)</p> <p>(1) カル (2) オリ (3) マルの力に戻らなければならぬ。</p> <p>3. 巡礼者の遺産 残ることがある</p> <p>1) 使 19:21</p> <p>2) 使 23:11</p> <p>3) 使 27:24</p>

△区域メッセージ第 8 週 金土日時代のレムナントと永遠の答え(イザ 62:6-12)	△聖日 1 部 だれも治すことのできない病(ネフィリム)を癒やしなさい (使 13:5-12)	△聖日 2 部/神殿建築献身礼拝 私の人生を変える決断(使 16:6-10)
<p>アメリカの 3 団体はアメリカのほとんど 5 千個の大学で人材を探して勉強できるように助けた。神様は未信者でも多くの人を生かす橋をかければ、一般的な祝福をされるしかない。したがって、私たちは家庭と教会、産業に「最高のやぐら」を建てるべきだ。それゆえ、金土日時代にレムナントが永遠という答えを受ける必要がある。ここにレムナント働き人が参考にすべき三つのことがある。</p> <p>□序論</p> <p>1. AI 時代、メディア時代(脳科学時代)来る。歌を上手にするチームが多いが、AI がさらに良い歌を出している。だから、専門的にする一人だけいけば 100 人より良い。そうすると、精神疾患など深刻な問題が来る。これから、最高に人気があることが脳科学だ。</p> <p>2. 経済の流れ一般の人はお金がないのに、彼らは数十兆ずつ儲けるようになる。</p> <p>3. 病気 1) 精神病時代 2) 麻薬時代 3) 自殺時代</p> <p>□本論 目 2030-2080、CVDIP</p> <p>事業をしても、学校をしても、癒やしが入るべきだ。この目が開かれれば、このことができる人材が必要だ。レムナントには未来を知らせなければならぬ状況だ。</p> <p>1. 先に福音を正確に分かるべき 1) キリストの当為性を分かなければならぬ。 2) 世の中に勝つ礼拝と祈りを分かなければならぬ。祈りは時空を超越して、御座を動かす。これを私の生活の中で味わうことができてこそ、生きた礼拝、生きたささげ物、祈りだ。 3) 学業が本当に成功するのは神の国だ。</p> <p>2. 答え 1) 神様が造られた私、私のこと、私の現場を見つけることが答えだ。 2) W10 -神様が私と、私たちの教会と、産業にインマヌエルで働かれ、すべてのことを働かせて益とされるという神様の奥義を教えるのだ。 3) OUR -学業と産業、職業に成功するには、ただと唯一性を知って待って、再創造を教えるのだ。 4) Throne-Heavenly、Thronely を分かるようにすべきだ。</p> <p>3. 見張り人はやぐらがあるべき 1) やぐらの中にはプラットフォーム、光を照らす見張り台、アンテナがある。 2) 道を整えて、大路を造る見張り人だ。 3) もろもろの民のために旗を掲げて、やぐらに差して置く見張り人だ。</p> <p>□結論</p> <p>1. 方法 24 -一番良い方法は神様の恵みを味わう 24 だ。 2. 答え 25 -だれも勝つ人がいない。 3. 道 永遠-作品を残して、足跡を残して他の人がその道を行くようにするのだ。</p>	<p>□序論</p> <p>1. 他人の人が治すことのできないネフィリム病気をみた医者ルカ 1) パウロを通して起こった大きな癒やしの働きを見たルカ (1)使 13:1-4 (2)使 16:16-18 (3)使 19:8-20 2) ネフィリムの病気は本人の意志で絶対に癒やせない -JK の御名によって (1)特徴 本人が一生涯苦しめられて次世代と家庭に伝達 (2)原因 サタンの 12 の戦略 (3)癒やしの方法-根源と根本癒やし 3)家と現場、職場を変化最初の方法-根本癒やし</p> <p>2. 困難に勝つ根源的な方法 神の子どもの権威を知って実際に味わう(ヨハ 1:12) 1) JK を受け入れれば起こること (1)I コリ 3:16 (2)ルカ 10:19 (3)ガラ 2:20 (4)II コリ 5:17 2) この祝福を実際に味わえなければ未信者状態で (1)聖霊-すべてを分かって、保護、悟るように、教えられる(ヨハ 14:26) (2)祈る理由なくて未信者状態で 3) 神の子どもになった権威を味わって、癒やして世界を変えたパウロ</p> <p>3. パウロが初めてした働き(使 13:5-12) - JK の御名で暗闇から縛る 1) 偽預言者、魔術師が町を掌握、総督がみことばを聞けないように妨害 2) パウロが魔術師の目を暗く 3) JK の御名で暗闇を砕く資格を持っている私 4) 次世代伝達</p> <p>□本論 先に覚えるべき三つのこと</p> <p>1. 地上最大の事件 1) 創 3:15 2) 創 6:14 3) 出 3:18 4) イザ 7:14 5) マタ 16:16</p> <p>2. 地上最高の権威 1) ルカ 10:19 2) マコ 3:15 3) 使 3:1-12 4) 使 13:5-12 5) 使 16:16-18 6) ピリ 3:21</p> <p>3. 地上最高の答え 1) 私の現場と産業、学業に神の国が臨む 2) 暗闇の勢力を縛って証拠必要</p> <p>□結論</p> <p>1. この暗闇に勝った後はどのように 1) 血のささげ物以降、最高の答え。創 3:15 記録 2) ミツパ運動で暗闇に勝った後、戦争消滅、みことば成就。ダビデを立てる。 3) 心を定めた後、王 4 人を指導する力 4) 初代教会とパウロ以降</p> <p>2. この奥義を全く話さない教会 1) アメリカ教会 2) ヨーロッパ教会 3) 韓国教会</p> <p>3. 参考にして挑戦すること 1) がん患者-医者の話を聞いて霊的戦い (1)霊的力を養う祈り (2)からだ、脳を生かして免疫力を高める呼吸祈り (3)祈り+正しい食事 (4)祈り+正しい運動 2) 家にある不治病 とても大きな恵みのゆえ 3) 金曜日から癒やしの働きをすべき</p>	<p>私の人生を変えなければならぬということを悟るようになれば、答えが出て来る。</p> <p>偶像崇拜するエジプトで次世代が奴隷になったときに、ヨケベデが正確な決断を下し、ハンナとエッサイが契約的決断を下した。ダニエルと三人の同僚は、偶像崇拜のために滅びる国で偶像を拜むことはできないと言ったことがバビロンと世界の歴史を変えた。</p> <p>イエスが直接教えられた 7 やぐらは要所要所の決断。カルバリの丘、オリブ山、マルコの屋上の部屋自体が重要な決断。そこで旅程と道しるべに従って行くようにした。危機の中に神様が与えられた重要な契約が入っている。本当に契約を握って私の人生をかけても価値ある所に決断を下すべき。私は私の国を通して福音運動をする、決断を下さなければならぬ(聖書にある通り)。</p> <p>3 集中目を覚ましたとき、寝る前に、すべてのことの中で祈りに変えれば働きが起こる。</p> <p>3 答え常に問題、葛藤、危機が答え</p> <p>3 セッティングこのやぐらがプラットフォームとして、光を放つ見張り台として、全世界と通じる霊的なアンテナが立つ。</p> <p>祈りですればできる。答えが来たときに実践すれば良い。</p> <p>味わう(御座)、待つ(こと)、挑戦(地の果て) -一番重要なのが味わう。御座、神の国を味わうこと。神の国のことを待つ。私の地の果てが見える。挑戦。イエスが与えられたいのちのやぐら、旅程、道しるべ、これを味わうことに集中。この答えを実際に受けなさい。</p> <p>□序論</p> <p>1. この運動が初めから幕屋を通して起こった。 2. 神殿を作りなさいと言われた。今は観光地 3. 全世界を生かす教会を作ろう。 △力は不要だ。神様と正確な契約が契約されれば終わり</p> <p>□本論 パウロ</p> <p>1. 暗闇を打ち止める運動を先に 1) 使 13:1-4 完全に聖霊の導き、答えから受けた。 2) 使 13:5-11 完全に暗闇を砕くこと 3) 使 13:12 総督が恵みを受けた</p> <p>2. 世の中を変えるターニングポイント 1) 使 16:6-10 道を開ざして本当のここと与えられる 2) 使 16:11-14 リディアと出会い 3) 使 16:16-18 悪霊につかれた女奴隷の癒やし 4) 使 16:19-40 監獄で働き</p> <p>3. 世界の中心地にレムナントを送るということ 1) 使 17:1、18:4、19:8 会堂で。レムナントに伝達 2) 使 19:21、23:11、27:24 ローマが中心地 3) 主の使いを送って、神様の奥義を知らせられる。</p> <p>□結論</p> <p>味わう 24-ただ 発見(地の果て、すべての民、私はどのようにしているのか) 答 25 待つ-唯一性(答えが来る) 挑戦しなければならぬことが出て来る。永遠-再創造(挑戦できる力が与えられる)</p>